

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	スポーツ鬼ごっこ普及啓発事業 【事業費予算 500 千円】
事業目的・概要	子どもからお年寄りまで年代や性別を問わず、誰もが楽しめるスポーツとして広がりを見せている「スポーツ鬼ごっこ」について、多世代交流や青少年の健全育成など、その多様な効果が発揮されるよう普及啓発を行う。 については、地域での活動の裾野が広がるよう、3級ライセンス取得者の増加に向けた講習会・見学会を実施する。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	【日時・会場】 平成28年3月5日(土)午後1時30分～4時30分 黒崎南小学校 体育館 【講師】 一般社団法人鬼ごっこ協会 理事 羽崎貴雄 氏 【参加者等】 ○受講者25名 ○見学者19名(うち、体験者10名) 【その他の取組】 坂井輪図書館の協力実施により、同館にてスポーツ鬼ごっこに係る図書展示を2月11日から3月1日まで行い、普及啓発を図った。
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	【地域課題の抽出とその解決策】 スポーツ鬼ごっこは、西区においてもふれあいスクールやスポーツ振興会等の取組により、徐々に広がりを見せているものの、ニュースポーツであるため知名度も低く、普及・定着するためにはきっかけと継続が必要となっている。 スポーツ鬼ごっこの多様な効果に着目し、屋外スポーツが減少する新潟の冬場においても取り組めるといった地域適合性も踏まえ、この普及啓発事業の取組を行う。 【講習会実施結果】 ・スポーツ振興会やスポーツ推進委員、コミュニティ協議会など、今後の展開に繋がりが得る地域の活動を行う方々の参加を得ることができた。 ・20代から70代まで幅広い世代から受講いただいたほか、市外及び西区外からの参加も得ることができた。 【良かった点】 ・地域のスポーツ振興会やスポーツ推進委員、既ライセンス取得者等の運営協力を得て、協働により講習会開催を実施することができた。また、こうした中、今後のスポーツ鬼ごっこの普及促進に向けた活動主体となる任意団体の発足を支援することができた。 ・上記の協働による運営実施により、委託料等の経費節減を図ることができた。 ・講習会の開催について広くメディア掲載されることで、スポーツ鬼ごっこの取組について一層の周知が図られた。 【改善点】 ・より一層の活発化に向けて、企画の当初段階より、地域のスポーツ振興会やスポーツ推進委員、そしてこの度発足した任意団体と協働して取り組んでいく必要がある。 ・各団体に冬場において取り組んでもらえるよう、効果的な開催時期の検討。 ・指導者育成のための講習会と、一般を対象とした体験会の構成バランスの検討。
備考	